

ゴしかがみん

広報



平成11年

11.1 No.938

人口と世帯

9月30日現在 () 内は前回比、男24,029(-16) 女26,792(+2) 計50,821(-14) 世帯18,204(-4)



酒が好きで人間が好きで東北が好きな
子どももみたしなおやじでした

八木隆一郎を偲ぶ会
五所川原八木会結成

八木隆一郎 (1906~1965)

シナリオライター、劇作家
秋田県能代市に生まれ、母の仕事の関係で18歳から20歳まで五所川原で過ごした。代用教員を務めていたとき、竹内俊吉、荒関秀雄、林政次郎らで結成された文学グループ「3L会」(生活ライフ・恋愛ラブ・自由リパティエの頭文字のLをとった)に参加し、文学活動に入った。その後、新聞小説に入選したのを契機に上京して劇作家、シナリオライターとして大成。代表作は、「我が母は聖母なりき」「湖の娘」などがある。

十八歳から二十歳まで多感な年代を五所川原で過ごし、第二の故郷として当市を愛した劇作家八木隆一郎氏の業績を広く伝えようと「五所川原八木会」(会長・會津明郎東北女子大学講師)が結成され、十月九日、「八木隆一郎を偲ぶ会」をエルムの街ショッピングセンター二階ホールで開催しました。幾島町の岩木川河川敷で行われた献花式では、八木隆一郎の詩碑に八木氏の長女で文学座女優八木昌子さん、会員らによって菊の花が捧げられ、故人の冥福を祈りました。

この後、会場をエルムの街に移して行われた講演会では、弘前ペインクラブ会員で元弘前市立図書館長の吉村和夫さんと八木昌子さんが八木氏の五所川原時代を披露し、昌子さんは「まだ、こんなに父のことを想っている人が大勢いるのに驚いています。酒と人間と東北が好きなおやじもみたしなおやじでした」と生前のエピソードを語りました。

民俗色あふれる舞台

市制施行四十五周年記念事業

「アジア民俗芸能祭」IN五所川原



中国雲南省チベット族のグオジョツ
(結婚式、新築祝いなどめでたいときに踊られる) 写真上
五所川原甚句を踊る参加者 写真下



市制施行四十五周年記念事業「アジア民俗芸能祭IN五所川原」がオルテンシアで十月十六、十七日の両日開催されました。同芸能祭は、わが国と関連が深いとされるアジア各国の民俗芸能団体を招き、北海道や東北の民俗芸能と一緒に披露し、相互の交流を図ろうと文化庁、県教育委員会などが主催したものです。十六日のオルテンシア小ホール

では、各国の舞踊体験教室が行われ、集まった小学生から大人までの参加者はそれぞれの国の踊りを戸惑いながらも軽やかに踊っていました。また、翌十七日には、中国チベット族の輪踊り(グオジョツ)、トルコの民俗舞踊、そして我が市の五所川原甚句などが披露され八百人の観客は民俗色あふれる舞台に見入っていました。



「わたしちゅも食べまぢゅた
おいちゅいでちゅ」

このたび、本市の特産赤いりんごの加工品に新たにジャムパンが加わりました。

五農の生徒たちが収穫、加工しているジャムに付加価値をつけようとエルムショッピングセンターの「焼きたてパンの店たつや」に同校が商品開発を依頼、できたジャムパンを見て小さくてかわいいとのイメージに同校二年の片山里沙さん(左)の写真が「かわいりんご」と名付けました。食べた消費者からは、「ジャムが甘くなくパンにあっている」と大変好評です。今後は、「たつや」で販売します。

名付けて「かわいりんご」

赤いりんごのジャムパン開発



茶の湯の心ちよつとだけ体験

五所川原工業高等学校

全校一斉大茶会

十月十五日、五所川原工業高等学校(大桃荘助校長)の学園祭において、五工祭巨大企画「全校一斉大茶会」が行われました。

これは、昨年行われた超ロングお好み焼きに続く第二弾で、全校生徒が一つになつてなにか大きなことがしたいという生徒会の発案により、今年も日常ではあまり経験できない「お茶会」に全校生徒八百三十三名で挑戦。短冊に俳句を作りながら参加者全員が抹茶の味とお茶の心を堪能しました。

同校の安田信昭生活指導部長は「学業、スポーツなど日常が非常に忙しい高校生に、清涼感的な心の静けさを持つてほしい」と開催の趣旨を語っています。



幾多の困難・試練を乗り越えて 共に歩んだ五十年 今年市内五十二組が金婚式を迎えました

十一月二十一日、市中央公民館において五所川原市合同金婚式が行われ、昭和二十四年に婚姻した市内五十二組のご夫婦の結婚五十周年を祝いました。

式典では成田市長が「戦後の激動期にご結婚され、幾多の困難を克服しつつ地域発展に尽くされましたことに対し、深く敬意を表すとともに、ご夫婦共々長寿の喜びを分かち合い、より楽しく豊かな老後を送られることをお祈り申し上げます」とお祝いの言葉を述べ



その後、五十二組のご夫婦に顕彰状と記念品を手渡しました。

また、土岐雄一さん・ミエさんご夫婦が「今日ほど生き甲斐を感じたことはない。これまで支えてくれた地域の方々に恩返しをしていきたい」と謝辞を、畠山蕃二さん・キサさんご夫婦が「五十年間支えてくれた妻の愛情に感謝し、これからも健康に留意して共に長生きすることを誓います」と結婚五十周年の歩みを語り、参加者に深い感銘を与えていました。



「顕彰者を代表し謝辞を述べる
土岐雄一さん・ミエさんご夫婦」

成田善作さんに 百万円長寿褒彰金



明治三十二年生まれ、今年で百歳を迎えた小曲の成田善作さんに当市では四人目となる長寿褒彰金百万円が贈られました。

褒彰金の授与が行われた十月二十日は成田さんの誕生日、現在入所している鱈ヶ沢町の老人保健施設「ながだい荘」で成田市長から顕彰状、目録が手渡され「これからも仲間の方々と仲良く楽しく長生きしてください」とのお祝いに元気にうなずいていました。

成田さんは同施設でも最長老、趣味は儉約で、酒もたばこもやらず、好き嫌い無く何でも食べることで長生きの秘訣ということでした。

「五三中サッカー部」 ジュニアユースサッカー選手権 東北大会に出場！

十月二十三日・二十四日、福島県鏡石町で開催される高円宮杯第十一回全日本ジュニアユースサッカー選手権東北大会に出場した、五所川原第三中学校（上田佳宣校長）のサッカー部員が、十月十九日、成田市長を表敬訪問しました。

県南勢が強いとされる本県サッカーで、八戸、三本木などの強豪を勝ち抜いた五三中サッカー部は「悔いが残らないよう頑張っています」と決意を語っていました。大会では、一回戦敗退となりましたがチームワークとじよっぱり根性で善戦し、来年への期待が膨らむ内容となりました。



きれいな環境で健康生活

シルバー人材センターが
清掃奉仕を
行いました

社団法人シルバー人材センター（渋谷謙造理事長）の会員百三十名が、十月十八日、市役所の周辺及び河川敷の清掃奉仕を行いました。この清掃奉仕は毎年行われているもので、ごみ袋を片手にごみ拾いなどをしていました。



高齢者の豊かな経験
と能力を活用ください

シルバー人材センターでは、大事な庭木の雪囲いなどの仕事も受付しております。ご希望の方は、当センターへお早めにお申し込みください。

(社)五所川原市シルバー人材センター
☎(34)8844

ヨーロッパ農業を研修して

小田桐絹子さん（水野尾）

市内で花き栽培を営むVIC
ウーマン小田桐絹子さんが、八月
二十九日から九月十二日の十五日
間、ヨーロッパ農業研修（平成十
一年度みらい二十一農業実践大学
講座海外研修）に参加し九月二十
九日、市役所を訪れ市長に研修結
果を報告しました。今回はその内
容を皆様にご紹介いたします。



700年の歴史があるキーケンホフ公園(オランダ)

ヨーロッパ農業を研修（オランダ、ドイツ、スイス、イギリス）して感じたこと、それは農業で生活していくことは日本と同じで厳しい状況下にあることです。

レポート提出上の私の担当国であるオランダは、世界で一番自由な国であるために治安が非常に悪く、ここで一生過ごす決意をするとき、自分への厳しさが一番に問われるそうです。そういった厳しい姿勢は農業への取り組みにも感じられ、生産者は農産物に対してこだわりと自信を持って栽培しているということでした。また、個人名義の土地を持っている人はごく少数に限られ、ほかの農家は人工の土地を国から借りて作物を育てる人が多く、借金（土地や家を購入する際）する人には寛大で税金がすべて戻ってくるという話には目を丸くしました。

オランダといえば水車とチューリップの花が国の象徴のように思っていました。数多くあった水

車も現在では九十機だけが残り、また、花に関しても一位がバラ、二位チューリップ、三位カーネーションの順位であったことにも驚かされました。季節がらチューリップを目にするのはかないませんでしたが、世界一を誇るアイルスミアア生花中央市場では、バラ生産高十億本という説明があり、見慣れた様々な色に混じって青いばかりも出荷されていました。市民農園を視察したときは、花と野菜だけ作付されているだけでなく小屋がありゆつたりとした空間で毎日を過ごせるそうです。花き栽培を職業にしている私にとって、まさにオランダは期待どおりの国で興奮と啓蒙の連続でした。

この貴重な経験を自分だけでなく、地域に生かすため今後もVICウーマンの活動を通じて周囲に働きかけ、当市の花き産業を大いに発展させる一助になっていきたいと思っています。

少年の主張発表者決定

私たちの考えを聞いてください

市教育委員会生涯学習課 内線555

十一月六日(土)に開催される少年の主張発表者が決定しました。皆様には、是非、この機会に少年たちの考えや願いを聞いていただきたいと思っております。

- ・栄小学校 一戸茉莉
- ・「支えられて生きる」
- ・長橋小学校 長尾明憲
- ・「大好きな」
- ・羽野木沢小学校 三上和美

◇中学生の部

●11月6日(土) 13時30分

市中央公民館 1階大ホール

〔主張発表者〕(敬称略)

◇小学生の部

- ・「みんなが住みよい町に」
- ・中央小学校 荒関さゆり
- ・「未来の五所川原市」
- ・栄小学校 伊藤瑛子
- ・「介護の大変さ」
- ・五所川原第二中学校 楠美蘭
- ・「明日へのBridge」
- ・五所川原第三中学校 岩崎史織
- ・「なかま」
- ・五所川原第三中学校 宮原瑛子
- ・「フツの人」
- ・五所川原第四中学校 秋田修孝
- ・「パワーをプラスに方向転換」
- ・三好中学校 高橋弘明

交通安全は家庭から 交通事故概況

(平成11年10月20日現在)

	青森県内	五所川原警察署管内
発生	6,808 (+279)	276 (-14)
死者	93 (-12)	7 (±0)
傷者	8,164 (+319)	340 (-21)

()内は、前年対比

運転は ゆったりシートに
しっかりベルト

五所川原市交通安全対策協議会
五所川原警察署

毎月1日は、県民交通安全の日

シリーズ 介護保険

介護サービスの費用と利用料

今回は、前回に引き続き、来年4月からの介護保険制度スタート後に介護サービスを利用した場合の費用や利用料について具体例を用いて考えてみます。

● Aさん（男性）72歳（要介護3認定）

70歳の妻と自宅で2人暮らしです。3年前の脳梗塞により、右片麻痺の障害がありますが、痴呆はありません。

寝返り、起き上がり、歩行といった動作は何かにつかまれば辛うじてできますが、常に見守りや一部介助が必要です。衣服の着脱や用便の際、着衣の上げ下げに介助を必要としています。また、用便はベッド脇のポータブルトイレを使用していて、用便後の後始末に介助が必要です。

介護支援専門員（ケアマネジャー）は妻の介護の負担を軽くするためデイサービスセンターへの通所を多く設定した「居宅介護サービス計画」（ケアプラン）を作成しました。《表1》

これらのサービスを利用した場合の1ヵ月の利用料と利用者負担額は、表2のとおりです。

■ 標準的な介護サービスの平均利用額（月額）

要支援	6.4万円
要介護1	17.0万円
要介護2	20.1万円
要介護3	27.4万円
要介護4	31.3万円
要介護5	36.8万円



表1：介護サービスの利用例

● 要介護3：通所サービスを多く利用したい場合の例

	月	火	水	木	金	土	日
午前	通所介護 (ディサービス)	訪問介護	通所介護 (ディサービス)	訪問介護	通所介護 (ディサービス)	訪問介護	
午後	訪問介護 (巡回型)	訪問介護 (巡回型)	訪問介護 (巡回型)	訪問介護 (巡回型)	訪問介護 (巡回型)	訪問介護 (巡回型)	訪問介護 (巡回型)

* この他6か月に3週程度短期入所（ショートステイ）サービスを利用できます。

* 福祉用具の貸与：車椅子、特殊寝台、床ずれ予防マットレス

表2：料金計算表

	時間	単価	利用回数	1か月の費用
通所介護(ディサービス) ※基本料6,430円、食事加算390円、送迎加算1,240円 (往復)、入浴加算310円(介助)	4時間以上6時間未満	8,370円	13回/月	108,810円/月
訪問介護(身体介護)	30分以上1時間未満	4,020円	13回/月	52,260円/月
訪問介護(巡回型) ※基本料2,100円に夜間25%加算	30分未満	2,625円	30回/月	78,750円/月
福祉用具貸与 ※車椅子8,000円、特殊寝台6,000円、床ずれ予防 マットレス3,000円		17,000円		17,000円/月
利用額				256,820円/月
利用者負担額(利用額の1割)				25,682円/月

これらは居宅介護サービス計画の一例です。通所サービスの利用希望や医療の必要性などに応じて、同じ要介護認定でも異なる介護サービスを利用することができます。要介護認定を受けた後に、介護支援専門員（ケアマネジャー）と相談し、自分にあった「居宅介護サービス計画」を作成しましょう。

問い合わせ先 介護保険課 内線272・273

③定員適正化計画の年次別進捗状況(実績)
の概要 (各年4月1日現在)

区分	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成7年	(参考) 数値目標
	計画前年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	～11年計(達成率)	
減員		0	0	0	6	9	15	
増員		2	0	0	0	10	12	
差引		2	0	0	△6	1	△3(38%)	△8
職員数	308	310	310	310	304	305		300

④定員適正化計画の年次別進捗状況(実績)
の内訳

○一般行政部門 (各年4月1日現在)

区分	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成7年	手法(事由)の概要
	計画前年	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	～11年計	
議 会		0	0	0	0	0	0	(減員事由)
増員		0	0	0	0	0	0	(増員事由)
差引		0	0	0	0	0	0	
職員数	5	5	5	5	5	5		
総 務		0	2	0	3	2	7	(減員事由) 休職者の退職等
増員		2	0	1	0	3	6	(増員事由) 市街地対策室の設置
差引		2	△2	1	△3	1	△1	
職員数	99	101	99	100	97	98		
税 務		1	0	0	0	1	2	(減員事由) 欠員不補充
増員		0	1	0	2	0	3	(増員事由)
差引		△1	1	0	2	△1	1	
職員数	27	26	27	27	29	28		
民 生		0	0	1	0	3	4	(減員事由) 地域福祉センターの民間委託
増員		1	0	0	0	4	5	(増員事由) 介護保険業務の拡充等
差引		1	0	△1	0	1	1	
職員数	46	47	47	46	46	47		
衛 生		0	1	0	0	1	2	(減員事由) 事務見直し
増員		1	0	4	0	0	5	(増員事由)
差引		1	△1	4	0	△1	3	
職員数	23	24	23	27	27	26		
労 働		0	1	0	0	0	1	(減員事由)
増員		0	0	0	0	1	1	(増員事由) ファミリーサポートセンター業務の充実
差引		0	△1	0	0	1	0	
職員数	3	3	2	2	2	3		
農 水		0	0	2	1	0	3	(増員事由)
増員		0	2	0	0	0	2	(減員事由)
差引		0	2	△2	△1	0	△1	
職員数	37	37	39	37	36	36		
商 工		0	0	0	2	0	2	(減員事由)
増員		1	0	0	0	2	3	(増員事由) 商工業・立佞武多業務の充実
差引		1	0	0	△2	2	1	
職員数	10	11	11	11	9	11		
土 木		2	0	2	2	2	8	(減員事由) 欠員不補充
増員		0	1	0	0	0	1	(増員事由)
差引		△2	1	△2	△2	△2	△7	
職員数	58	56	57	55	53	51		

(9) 特別職の報酬等の状況

(平成11年4月1日現在、期末手当は平成10年度の実績)

		給料月額等	期 末 手 当	
給 料	市長	865,000円	6月期	1.6月分
	助役	705,000円		
	収入役	630,000円		
報 酬	議長	435,000円	12月期	1.9月分
	副議長	390,000円		
	議員	360,000円	3月期	0.55月分 計4.05月分

(10) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

区分	職 員 数	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成10年	平成11年		
一 般 行 政	議 会	5	5	0	
	総務企画	97	98	1	中心市街地対策室
	税 務	29	28	△1	欠員不補充
	民 生	46	47	1	欠員補充(寮母)
	衛 生	27	26	△1	事務見直し
	労 働	2	3	1	ファミリーサポートセンターの充実
	農林水産	36	36	0	
	商 工	9	11	2	商工業・立佞武多業務の充実
	土 木	53	51	△2	欠員不補充
	小 計	304	305	1	
特別行政	教 育	59	60	1	欠員補充(用務員)
公 営 企 業 等 会 計	病 院	296	299	3	医師充足率確保のための増等
	水 道	20	19	△1	欠員不補充
	下 水 道	18	17	△1	欠員不補充
	そ の 他	17	17	0	
	小 計	351	352	1	
合 計	714	717	3		

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時又は非常勤職員を除いています。

(11) 定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

①定員適正化目標(数・率)

全体の職員数において平成7年度から平成11年度までの5年間で10人の職員数を削減することとし、一般行政部門では、平成7年度から平成11年度までの5年間で8人(2.6%)の削減を図ります。

②定員適正化手法の概要

定員管理の適正化のため、事務事業の見直し、組織機構の簡素化、民間委託の推進、OA化の推進等により職員数の増加を抑制します。

Information 11月お知らせ

平成11年度 除排雪車両運転手募集

土木課管理係 内線304

五所川原市除排雪対策本部では平成11年度除排雪車両運転手を募集します。資格要件は次のとおりです。

- ◆募集人員 34名
 - ◆運転経験年数 グレーダ又はシヨベル運転4年以上
 - ◆年齢 満60歳まで
 - ◆雇用期間 平成11年12月15日
 - ◆就業時間 平成12年3月10日 8時15分～17時
- ※天候により変更あり

- ◆休憩時間 12時～13時
 - ◆賃金及び支払い方法 市の規程によります
 - ◆応募期間 11月1日(月)～11月15日(月)
- ※採用については11月30日(火)までに通知します。

ご存じですか 免除申請手続き

国保年金課 国民年金係
内線211～213

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めるのが困難なときのために、申請して認められれば、保険料が免除される制度があります。

次のような方は、保険料を未納のままにせずに、必ず国民年金係窓口にご相談ください。

- ・所得の少ない方や病気やケガなどで、経済的に保険料を納めるのが困難な方。
- ・失業や災害など、特別な理由で保険料を納めることが困難な方。
- ・親元に扶養されている学生で、親元の収入が一定の基準以下の方。

保険料を免除された期間は、老齢基礎年金の額を決定するときに納めた期間の3分の1で計算されます。

水道事業所からのお知らせ

五所川原市水道事業所
☎(34)9111

◆口座振替の方はご注意ください
毎月20日は口座振替日です。20日前に口座へ入金をお願いします。20日に振替にならなかった方は未納扱いとなり、督促状が發送されます。

◆10月1日より水道の検針方法が変わりました
ハンディーターミナルの導入により検針票に使用水量、料金が表示されております。また、口座振替の方は領収書も付いております。

◆口座振替ご利用のお奨め
仕事で忙しい方、留守がちな方は口座振替をご利用ください。申込用紙は、各金融機関にございます。通帳、通帳の印鑑、検針票等

をお持ちになって手続きしてください。

◆検針にご協力ください
メーターボックス上に物を置かないでください。また、メーター近くの玄関前には犬を繫がないでください。

◆引越しをされる方へ
引越しのため水道を開ける方や止める方は、引越しの3～4日前にご連絡ください。

今月の行政相談日

市民課 内線220

- 11月11日(木) 13時～15時
市役所1階相談室
- ◆担当相談員 阿部昭雄さん
- 11月25日(木) 13時～15時
市役所1階相談室
- ◆担当相談員 濱田健司さん

国際協力フォーラム'99 開催のお知らせ

財団法人青森県国際交流協会
☎0177(35)2249

財団法人青森県国際交流協会では、「わたしたちが地球のためにできること」と題し、国際協力フォーラムを開催します。

●11月20日(土) 12時30分～17時
青森県総合社会教育センター

- ◆基調講演 「国際ボランティアとは何か」
講師 元駐カンボジア大使夫人 今川純子氏
- ◆ケーナ演奏
・演奏 弘前大学ケーナ愛好会
- ◆パネルディスカッション 「フィリピンで見た国際協力」
●11月21日(日) 9時30分～12時30分
- ◆「地球市民のためのワークショップ」
・講師 むつ工業高等学校 南澤英夫氏

11月15日は サービス業基本調査

サービス業基本調査が、もうすぐ実施されます。

調査票の内容を統計以外の目的に使用することは固く禁じられていますので、安心して、ありのままを調査票にご記入ください。

産業と暮らしに活かす
サービス業基本調査



総務庁 統計局

西北五民俗

芸能フエア開催

商工観光課 内線392

民謡、獅子踊り、登山囃子等、西北五民俗芸能連合会の発表会で。秋の1日を民俗芸能で賑やかにお楽しみください。

●11月18日(木) 開演13時

オルテンシア 小ホール

◇入場料 無料

◇出場者 西北五民俗芸能連合会の皆さんほか、特別ゲストとして県民謡王座獲得者の鶴田清美さん、三味線・尺八の名手、花田一蔵さんをお迎えします。

◇主催 (社)五所川原市観光協会

パートタイム雇用 管理改善セミナー

財21世紀職業財団青森事務所
☎0177(76)2028

●11月12日(金) 13時30分

青森グランドホテル 2階

◇内容 「パートタイム労働法と短時間労働者の活用」と題した講演、「改正パートタイム労働指針」「パートタイム助成金制度」についての説明等

◇参加料 無料

※詳しくは、お電話にてお問い合わせください。

働く婦人の家庭生活講座 受講生募集

市働く婦人の家

☎(35)8898

(男の料理教室)

●11月17日(水)18時30分～20時30分

◇講師 長岡敏行さん

◇内容 中華料理

社会福祉大会開催 城戸幸次郎氏が講演

市社会福祉協議会

☎(34)3494

豊かな地域福祉確立を目指し、市民と関係各機関の連携を図るための大会です。

記念講演では、青森大学助教(元五農校長)城戸幸次郎氏が、「老後の楽しい生き方」と題して、明るい毎日を過ごす工夫をお話くださいます。

お気軽に参加ください。

●11月12日(金) 開演13時30分

オルテンシア 小ホール

◇入場料 無料

こころの相談日

五所川原保健所予防課

☎(34)2108

次のような悩みをお持ちの方は、お気軽にご相談ください。

◇一般精神では
・ゆううつ ・ノイローゼ気味
・家族や職場の人間関係など

(一般精神保健福祉相談)

●11月16日(火) 13時～14時

◇相談場所 五所川原保健所

◇相談担当 精神科医

平成11年分 年末調整説明会

五所川原税務署

☎(34)3279

本年は特別減税も実施されておりますので、計算間違えをなくするために是非ご出席ください。

●11月25日(木) 10時より受付
オルテンシア

平成11年度 排水設備工事配管工の 認定講習実施案内

下水道課 内線311・314

日本下水道協会青森県支部主催の県下統一認定講習を行います。

◇申込書配布 11月15日(月)より

◇申込受付

12月1日(水)～8日(水)

◇受講料 4000円

◇受講日

平成12年1月27日(木) 14時～

弘前市農業協同組合

本店3階大会議室

オルテンシア11月の催し物案内

ふるさと交流圏民センター TEL(33)2111

日曜日	催し物	開演	入場料	日曜日	催し物	開演	入場料
6	NHKのど自慢予選会	12:00	—	3	トニーヤマハピアノ発表会	10:00	無料
7	NHKのど自慢(本番)	12:15	整理券	10	北方領土返還要求 青森県民大会	13:00	無料
9	がんばれチビ玉三兄弟ツアー、 1999(全席指定)	14:00 18:00	SS席 5,000円 S席 4,000円 A席 2,500円	12	第42回 五所川原市 社会福祉大会	13:30	無料
11	札幌交響楽団五所川原公演 「平成11年度移動芸術祭巡回 公演」(全席指定)	18:30	S席 3,000円 A席 1,500円 ペア席 5,000円	14	ピアノ・エレクトーン コンサート	12:30	無料
13	親子まんが映画会	14:00	当日 900円	18	西北五民俗芸能フェア	13:00	無料
17	市内小・中学生音楽発表会	10:00	無料	23	ふれあいチャリティー コンサート	18:30	前売、当日とも800円
21	全日本アンサンブルコンテスト 第16回 西北五地区大会	10:00	前売・当日とも 500円	24	平成11年分 年末調整説明会	10:30	無料
30	歌舞伎「いのちの祝祭」	18:30	前売 3,500円 当日 4,000円	25			

国民健康保険の 適正運営にご協力を お願いします

国民健康保険制度は、市内に住
所のある方を対象として、病気、
けが、出産及び死亡の場合に保険
給付を行う医療保険制度です。

職場での健康保険は雇用者の責
任で手続きや保険料の徴収が行わ
れますが、国民健康保険の場合、
それらの手続きを各自で行わなけ
ればなりません。国民健康保険の
運営基本となるのは、適正な資格
の適用であるため、加入及び脱退
の事実が発生したら必ず14日以内
に届出をしましょう。

問い合わせ

- ・届出については
国保年金課 内線214・215
- ・課税内容については
税務課 内線424・425
- ・納税相談については
収納課 内線434・435

軽油取引税農業用免税証 の交付申請について

●11月11日(木) 9時～15時
青森県五所川原合同庁舎1階

五所川原県税事務所
☎(34)2111

◇申請用紙配布場所

県税事務所、各農業協同組合及
び石油製品の販売店にあります。
※農協、石油製品販売店に申請書
の提出を依頼される方は、申請
書の受付日前に農協、販売店へ
提出してください。

11月9日は「119番の日」 皆さんは正しい通報が できますか?

五所川原地区消防事務組合 消防本部 ☎(35)2019

119番にかけたものの肝心の
場所を言わずに切ってしまう人、
気が動転してしまって自分の場所
も言えない人など平常時には考え
られないようなミスの多い通報が
よくあります。

消火活動や救急・救助活動は1
分1秒を争う時間との勝負です。
通報の遅れが致命的な結果を招く
ことは過去の火災事例で充分すぎ
るほど証明されています。皆さん
の正しい通報が迅速・的確な消防
活動につながります。119番は
いざというとき、皆さんと消防を
結ぶ大切なダイヤルです。通報は
まず自分自身「落ち着け」と言い
聞かせるつもりでダイヤルしまし
よう。
・「火事」あるいは「救急」であ

ることを告げます。

・住所を告げます。(誰でもわか
る目標があれば告げます)
・火事の場合、何が燃えているか
を告げます。(建物、車両など)
◎携帯電話からの通報が増えてい
ます。携帯電話での正しい通報
を心がけましょう。

・運転中なら、安全な場所に停車
してから通報しましょう。
・携帯電話であることを告げまし
よう。
・住所、目標をしっかりと確かめま
しょう。

・再確認のため消防からかけ直す
ことがありますので、通報後10
分程度は電源を切らないように
しましょう。
火事のお問い合わせは
☎(34)2323へ

医療案内電話は

☎(34)4999へ

11月30日(火) 固定資産税 第4期 国民健康保険税 第5期 の納期限です

お手元の納付書を確認し、
期限内に納めましょう。

市民サロン

青松園祭開催

青松園 ☎(37)3111
●11月7日(日) 10時15分～15時

◆テーマ 「小さな世界」

◆内容 五一合唱部慰問、ナド
ワース・ライブ、劇団「櫓の音」
の劇

◆送迎バスを運行します

五所川原駅出発

9時45分 12時15分

※フリーマーケットに参加してい
ただける方を募集しています。
詳しくは電話にてお問い合わせ
ください。

第4回ソフトバレーボール 交歓大会参加者募集

大会事務局 スポーツオフィス
☎・FAX(33)2485

●11月23日(火) 勤労感謝の日
五所川原南小学校体育館

◆内容(組別)

・女子の部(女性のみ)
・トリムの部(男2人、女2人の
混合)

◆申込締切 11月8日(月)まで

※詳しくは、大会事務局までお問
い合わせください。

毘沙門・長富地区 住民協議会文化祭開催

毘沙門長富地区住民協議会事務局
☎(36)2013

●11月6日(土) 9時～19時
11月7日(日) 9時～15時
毘沙門・長富
コミュニティセンター

◆内容 毘沙門小学校児童作品展
盆栽展、山野草展、農産物展等

平成11年度 1日技能教室のご案内

県立木造高等技術専門学校
☎(42)2424

●11月7日(日)

午前の部 9時30分～11時30分
午後の部 13時～15時

◆内容 初心者の方を対象に「か
んなの使い方」を学び、押入用
すのこ及びまな板を製作します。

◆受講料 無料

◆募集定員 午前・午後とも20名

◆申込締切 11月4日(木)



健康相談

◇内容
心の相談、病気の相談、血圧測定等保健婦が相談に応じます。
◇持参するもの
健康手帳(お持ちの方)

◇各地区での
身も心もさっぱりする
健康相談

- 11月10日(水) 12時30分～14時 一野坪集会所
- 11月10日(水) 10時30分～12時 種井集会所
- 11月10日(水) 11時30分～13時 コミュニティセンター七和
- 11月10日(水) 10時30分～12時 市保健センター 3階ホール

- 11月10日(水) 11時～12時30分 浅井公民館
- 11月11日(木) 10時～11時30分 藻川消防センター
- 11月11日(木) 10時～11時30分 馬性集会所
- 11月11日(木) 13時～14時 前田野目公民館
- 11月15日(月) 10時～12時 小曲農村婦人の家
- 11月15日(月) 10時30分～12時 稲実集会所
- 11月15日(月) 12時～13時 中泉公民館
- 11月15日(月) 10時30分～12時 長富消防センター
- 11月16日(火) 12時30分～13時30分 婦人ホーム(朝日・興隆地区)
- 11月16日(火) 13時～14時 豊成公民館
- 11月17日(水) 12時30分～13時30分 金山昭和館
- 11月19日(金) 11時～12時30分 コミュニティセンター三好

保健センターでの 成人の相談日

みんなの健康教室

- 11月10日(水) 10時～12時・13時～15時 市働く婦人の家・保健センター
- 11月26日(金) 13時～14時 市保健センター 3階ホール

◇テーマ
「動脈硬化による足の血行障害と腹部大動脈瘤」
◇講師 清水クリニック 清水将之先生
◇主催 北五医師会・市民保健協議会

おなかの赤ちゃんを楽しむ マタニティ教室 参加者募集

安産を願っているあなた、安産のための食事を一緒に作ってみませんか。お父さん、ご家族の方も大歓迎です。
●11月22日(月) 10時30分～13時 市働く婦人の家・保健センター

◇内容

安産のための食事について、手軽で簡単、妊婦さんのための調理実習、
◇講師 はつらつ女性課 栄養士
◇料金 無料
◇定員 20名
◇申込締切 11月15日(月)
◇申込方法 電話受付
◇共催 五所川原市民保健協議会

結核検診の お知らせ

- 11月17日(水) 9時30分～10時 コミュニティセンター三好前

- 11月17日(水) 10時15分～10時45分 コミュニティセンター中川前
- 11月17日(水) 11時～11時30分 毘沙門・長富
- 11月17日(水) 11時45分～12時15分 コミュニティセンター前
- 11月18日(木) 9時30分～10時 コミュニティセンター飯詰前
- 11月18日(木) 10時15分～10時45分 コミュニティセンター松島前
- 11月18日(木) 11時～11時30分 コミュニティセンター七和前
- 11月18日(木) 11時45分～12時15分 コミュニティセンター梅沢前
- 11月19日(金) 9時30分～10時 コミュニティセンター栄前
- 11月19日(金) 10時15分～10時45分 市働く婦人の家・保健センター
- 11月19日(金) 11時～11時30分 コミュニティセンター敷島前

献血のご案内

- 11月19日(金) 9時30分～15時 五所川原第一高等学校前
- 「スマイル400献血 キャンペーン実施中」

県赤十字センターでは、10月から来年3月末まで「スマイル400献血」キャンペーンを実施します。期間中、400ml献血にご協力頂いた方にはスタンブカードを発行し、2・4・6・8回目に500円の図書券をプレゼントいたします。皆様のご理解、ご協力をお願いします。

介護の疲れや悩みを解消する 講習会が実施されました

市では十月七日から五回に分けて、介護をしている人を対象に気力充実セミナーとウォーキングメデイテーションを開催しています。これは日頃の介護疲れやストレスの解消を目的としていて、参加者からは「本当に気持ちがいい」「気持ちが落ち着いた」などの声が聞かれ、好評を得ています。



来年は市民みんなで踊りたい!

立佞武多にかける夢



「山内政さん(右)と藤田妙子さん(左)」

山内

政さん
数島町

11月26日から3日間、東京ドームで開催される「活彩あおもり大祭典」。今年も立佞武多を盛り上げるため、46人の踊り手達が約2ヶ月間の練習に励んでいます。今回は、昨年に続き踊りの創作、指導をされている山内政さんを紹介します。

市婦人スポーツ協議会会長も務められ、市制施行45周年記念功労章を受賞された山内さんは普段はサークルで踊りを用いて健康づくりをしています。その経験を生かし、立佞武多を更に引き立たせる踊りを創作しました。

「原型を創るのに2週間、藤田副会長と相談しながら創りました。去年は立佞武多を囲んだ輪踊りでしたが、今年は立佞武多の運行に併せ、全く違うものになりました。今までのねぶたでは青森のハネトと同じハネでしたが、それに変わる五所川原オリジナルなものです。伝統を活かしながら現代風にアレンジしてみました」と語る山内さん。正調ねぶた囃子に合わせての踊りは身体全体を使ったダイナミックなものです。



「細部に至るまでチェックが及ぶ練習風景。息のあった踊りは流れるように美しく、東京ドームでも好評が期待されます。」

「メンバー全員、本番では立佞武多も良かったけれど踊りも良かったと言われるよう、健康には十分気を付けて頑張りたい。そして今回できた踊りが、やがては市民全員老いも若きも一緒になって踊れるように輪を広げていきたい」と最後に立佞武多にかける夢を語ってくれました。

あなたも
作ってみませんか

No.59

テーマ

元気で長生きを
目指す食事

料理紹介

五所川原市食生活改善推進委員会

ホワイトソース&トマトライス

新米のおいしい季節です。色あざやかなトマトライスにトロリとしたホワイトソースが良く合います。牛乳のコクとうま味で塩分を減らしてもおいしく頂けます。

材料(6人分)

精白米	3カップ	サラダ油	小さじ1
a { トマトジュース	2カップ	にんにく	適量
	スープ(コンソメの素)	こしょう	適量
		1カップ	塩
鶏もも肉	150g	マーガリン	小さじ1
玉ねぎ	1個	b { 小麦粉	小さじ2
マッシュルーム	小1パック		牛乳
		パセリ	適量



作り方

- ①米は、といでaを入れて、トマトライスを炊く。
- ②鶏肉は一口大に切る。玉ねぎ、マッシュルーム、にんにくは薄切りにする。
- ③にんにくを軽く炒め、②を炒め、調味する。
- ④bでホワイトソースを作り、③を混ぜる。
- ⑤①を器に盛り、④をかける。

救急医療当番医

月/日	曜日	医療機関名	医療機関所在地	電話
11/3	水	永田小児科内科医院	五所川原市大字吹畑 字藤巻113-5	34-5611
11/7	日	瀬川内科クリニック	五所川原市松島町1丁目79	33-0202
11/14	日	(医)尚友会 白戸胃腸科外科病院	五所川原市字栄町64-1	34-6211

※注 1. 対応時間 9:00~17:00(電話で確認してから)。
2. その他、消防署(救急医院案内 ☎34-4999)で紹介します。

はつらつ女性課 内線237